

第1部 世界に開かれた平和・人権のまちをつくる

第1部－第2 平和・人権施策の推進

I まちづくり指標

行政指標	計画策定時の状況 (平成22年度)	前期実績値 (平成26年度)	中期目標値 (平成30年度)	目標値 (平成34年度)
平和推進関連事業の参加者数	2,665人	3,543人	3,600人	3,700人

戦没者追悼式並びに平和祈念式典、平和展、地球市民講座、東京空襲資料展、憲法を記念する市民のつどいなどの平和推進関連事業への参加者数です。市で実施する事業等については、積極的平和(注1)及び地球市民(注2)としての視点から、草の根の広がりのある取り組みをめざし、市民や関連団体等と協働で進めます。

(注1)積極的平和:平和を、単に戦争などの直接的暴力がない状態だけでなく、構造的暴力のもとで引き起こされる環境・差別・難民・経済格差などの諸問題を含めて広義にとらえる考え方。

(注2)地球市民:異なる人種・民族・文化・歴史などを尊重し理解し合い、同じ地球上に住む一人の人間としてお互いを認め合う意識を持つ人々を指す。

II 施策・主な事業の体系

◎:主要事業 ※:推進事業

1 平和意識の醸成

(1)「三鷹市における平和施策の推進に関する条例」に基づく平和施策の推進	①「三鷹市における平和施策の推進に関する条例」に基づく平和施策の推進
(2)平和教育・平和事業の充実	◎ ①三鷹ネットワーク大学推進機構との協働の推進 (「第8部-第1 コミュニティの展開と協働のまちづくりの推進」参照) ②教育資料の作成(教員用・生徒用、既存資料を含む。)
(3)地球市民意識の醸成	①地球市民意識の醸成 (「第1部-第1 国際化の推進」参照)
(4)地球環境に関する意識の醸成	①環境学習・啓発の推進 (「第4部-第1 環境保全の推進」参照)

2 人権意識の啓発

(1)人権意識の総合的啓発	◎ ①人権意識の総合的啓発 ②心のバリアフリーの推進 (「第5部-第1 地域福祉の推進」参照) ③人権教育の充実
(2)人権を尊重する男女平等意識の醸成	①人権尊重の視点に立った男女平等意識の醸成 (「第1部-第3 男女平等参画社会の実現」参照) ②人権としての性の尊重 (「第1部-第3 男女平等参画社会の実現」参照)
(3)障がい者の人権尊重	◎ ①障がい者の差別解消の取り組み (「第5部-第3 障がい者福祉の充実」参照) ※ ②権利擁護センターみたかの運営の充実 (「第5部-第1 地域福祉の推進」参照)
(4)外国籍市民等の人権尊重	①地球市民意識の醸成 (「第1部-第1 国際化の推進」参照)
(5)高齢者の人権尊重	◎ ①「みたか高齢者憲章」に基づく高齢者施策の推進 (「第5部-第2 高齢者福祉の充実」参照)

	※ ②権利擁護センターみたかの運営の充実 (「第5部-第1 地域福祉の推進」参照)
	③地域の連携による認知症高齢者の支援 (「第5部-第2 高齢者福祉の充実」参照)
(6)子どもの人権尊重	◎ ①子ども自身の力を高めるプログラム(CAP(注3)ワークショップ)の普及
	※ ②「三鷹子ども憲章」に基づく子ども施策の推進 (「第6部-第1 子どもの人権の尊重」参照)

3 平和事業の推進

(1)平和基金の活用	①平和基金の活用による平和事業の積極的展開
(2)平和事業の推進	◎ ①積極的平和事業の推進
	◎ ②戦争体験談等のアーカイブ化の推進
	◎ ③「デジタル平和資料館(仮称)」の開設・運営
	※ ④平和展、平和資料の保管・展示・貸出
	※ ⑤市内の戦争遺跡の記録と紹介
	⑥憲法施行記念事業の実施
	⑦戦没者追悼式並びに平和祈念式典の実施
(3)平和活動への支援	①住民協議会などの平和事業への協力
	②世界連邦運動協会活動への支援

4 平和交流の推進

(1)自治体間での平和交流の推進	①国内外のNPO・NGO、自治体との連携・協力の推進
	②非核宣言自治体連絡協議会及び平和首長会議との連携・協力の推進
(2)国際交流活動の推進	①国際交流活動の推進 (「第1部-第1 国際化の推進」参照)

(注3)CAP: Child Assault Prevention(子どもへの暴力防止)の略で、子どもがいじめ、痴漢、誘拐、虐待、性暴力といったさまざまな暴力に遭った時にどう対処できるかを教える教育プログラム。

Ⅲ 主要事業

2-(1)-① 人権意識の総合的啓発

2-(6)-① 子ども自身の力を高めるプログラム(CAP ワークショップ)の普及

すべての人の基本的人権が尊重され、あらゆる差別を解消することは、平和・人権のまちづくりの基本原則です。子どもの人権についての取り組みとして、子ども自らが暴力から身を守るための教育プログラム(CAP)の普及・啓発に取り組みます。

3-(2)-① 積極的平和事業の推進

非核都市宣言及び平和条例の趣旨に基づき、地球的視野に立ち、環境・差別・飢餓・南北格差等の問題を含めた、積極的平和の実現に向けた取り組みを推進します。地球市民講座や平和カレンダーの作成等を通じて、平和意識の醸成を図ります。

3-(2)-② 戦争体験談等のアーカイブ化の推進

3-(2)-③ 「デジタル平和資料館(仮称)」の開設・運営

戦後70年を迎えたことから、市民の戦争体験談や関連資料を記録していくアーカイブ化事業を継続し、市のホームページに特設サイト「デジタル平和資料館(仮称)」を開設・運営することで、戦争の記憶を風化させることなく、次世代へ継承していきます。

VI 推進事業

3-(2)-④ 平和展、平和資料の保管・展示・貸出

3-(2)-⑤ 市内の戦争遺跡の記録と紹介

市で所蔵する平和関連パネル及び DVD 等を、市が展示・上映するだけでなく、希望する市民や市民団体等へ年間を通じて貸し出しを行うことで、草の根の平和施策の推進を図ります。また、8月の平和強調月間における平和展、3月の「東京都平和の日」に因んだ資料展及び市内の戦争遺跡を巡るフィールドワーク等の実施を通じて、幅広く平和意識の醸成に努めます。